

2025年6月30日 出光興産株式会社

固体電解質(全固体電池材料)の量産技術開発が、 「蓄電池に係る供給確保計画」として経済産業省より認定

出光興産株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:酒井則明、以下「当 社」)は、全固体リチウムイオン二次電池(以下「全固体電池」)の材料となる硫化物系固 体電解質の量産技術開発に向けた小型実証設備 第2プラント (千葉県袖ケ浦市、当社次 世代技術研究所敷地内、以下「第2プラント」)の能力増強を計画しています。本計画 は、経済産業省から「蓄電池に係る供給確保計画」として認定されました。当社は、固体 電解質のサンプル生産能力を十数トン規模(年産)に増強し、量産技術開発を加速しま す。助成対象事業終了までに、市場環境および技術開発状況を鑑み、蓄電池 3GWh/年相 当以上の規模の設備投資の判断をします。

■経済産業省に認定された蓄電池に係る供給確保計画の概要

品目	硫化物系固体電解質
取組の内容	生産技術の導入・開発・改良
投資金額	約 11 億円
助成金額	約6億円(最大)

当社は、電気自動車(EV)の進化や資源循環型社会の構築に貢献する全固体電池に不 可欠な材料である、固体電解質の開発と量産体制の構築を進めています。第2プラントで は、2024年10月に基本設計開始を公表した「大型パイロット装置」とは異なる種類の硫 化物系固体電解質の量産技術開発を進めています。次のステージとなる量産設備に対する 投資判断に向けた技術検証を行うことで、政府の方針である蓄電池サプライチェーンの強 化を図るとともに、日本の蓄電池産業の競争力向上に貢献していきます。

【事業ロードマップ】



【参考】

経済産業省「蓄電池の安定供給の確保」について

https://www.meti.go.jp/policy/economy/economic_security/battery/index.html

プレスリリース:固体電解質(全固体電池材料)の量産に向け、小型実証設備 第1プラントの能力増強工事を完了(2025年4月21日)

https://www.idemitsu.com/jp/news/2025/250421.pdf

プレスリリース:全固体電池材料(固体電解質)の量産に向け、中間原料である「硫化リチウム」の大型製造装置の建設を決定(2025年2月27日)

https://www.idemitsu.com/jp/news/2024/250227.pdf

プレスリリース: 2027~2028 年の全固体電池の実用化に向けた固体電解質 大型パイロット装置の基本設計を開始 (2024 年 10 月 28 日)

https://www.idemitsu.com/jp/news/2024/241028.pdf

プレスリリース:次世代電池(全固体電池)向け固体電解質 供給能力の増強決定(2023 年6月19日)

https://www.idemitsu.com/jp/news/2023/230619_2.html

~ 本件に関するお問い合わせ先 ~

出光興産株式会社 広報部広報課 https://www.idemitsu.com/jp/contact/newsrelease_flow/index.html